

私の50行

スケルトン選手

なかやま えいこ
中山 英子 さん (45歳)

「やめられない。やり 輪出場を目指している。

たい気持ちがあつて、や 競技との出会いは長野
り切れていない思いがあ 五輪。新聞記者としてそ
る。まだできる」。熱い り競技を担当し、「競技気持ちで笑顔交じりに 会場が、その後どのような
語ってくれた。スケルト に活用されるか気になっン選手として、2年後に た」との目線から取材。
韓国・平昌(ピョンチャ 「施設の活性化にはスケ
ン)で開催される冬季五 ルトンが必要」との考え

最高のパフォーマンスを求めて

に至り、体験したい気持 反省の弁。
ちが芽生えた。た選手ではな らそりに乗るまでのベス
いと自覚は トタイムも出た。今の自
あったが、チ 分を認め、そのなかで最
ヤホヤもさ 高のパフォーマンスを出
れ、競技のみ せるようになった」と充
に集中し切れ 実感がうかがえる。

トリノ以降、練習を含 オリンピアンでありなが

初滑りの感想は「面白 めた厳しい競技環境にス
かった。はまった」。謙 トレスが募り、体調も崩
遜するものの、その後ソ した。が、1年前に平昌
ルトレイクシテイ、トリ を目指す決意をし、支援 描かれるのか、期待が高

ノの2回のオリンピック をお願いし続けている。 まる。

を経験。「そんな大それ 「昨年の夏、スタートか (聞き手〓山梨・HK)